

施策の成果及び執行実績

国民健康保険特別会計

世帯数・被保険者の状況

平成25年3月末現在の国保の加入状況は、10,722世帯、18,976人で、市全体に占める割合は、世帯で46.68%、被保険者で34.17%となっている。

平成24年3月末との比較では、世帯で214世帯（1.96%）の減少、被保険者で670人（3.41%）の減少と微減している。

加入者の内訳をみると、一般被保険者17,547人に対し、退職被保険者1,429人となっている。

<参考>

平成25年3月末現在 市世帯数 22,968世帯 / 市人口 55,526人

平成24年3月末現在

国保加入世帯数 10,936世帯 / 被保険者数 19,646人

（被保険者数内訳： 一般被保険者 18,153人 / 退職被保険者 1,493人）

月別異動状況

（単位：人）

月	世帯数	全被保険者数	一般被保険者数	退職被保険者数
4	11,029	19,737	18,154	1,583
5	10,992	19,643	18,084	1,559
6	10,954	19,575	18,000	1,575
7	10,913	19,505	17,951	1,554
8	10,909	19,463	17,898	1,565
9	10,908	19,440	17,903	1,537
10	10,899	19,385	17,866	1,519
11	10,849	19,241	17,745	1,496
12	10,819	19,156	17,670	1,486
1	10,796	19,108	17,641	1,467
2	10,764	19,065	17,614	1,451
3	10,722	18,976	17,547	1,429
平均	10,880	19,358	17,840	1,518

施策の成果及び執行実績

保険税（料）の収納状況

平成24年度国民健康保険税率は、平成23年度税率からの据え置きとした。
 収納対策については、国民健康保険被保険者証の更新などの機会を捉え随時に納付相談へと繋げ滞納解消を促すとともに、差し押さえの実施やインターネット競売等の滞納処分を進めた。
 収納率は、現年分で0.08%、滞納繰越分で3.31%の増、全体では0.41%増となった。
 また、不納欠損処分（19,026,345円）を行った。

平成24年度の収納状況（総計） （単位：円）

内訳		調定額	収入済額	未納額	還付未済額	収納率（%） （前年度）
一般被保険者	現年度分	1,406,583,303	1,277,628,702	128,954,601	76,900	90.83 (90.76)
	滞納繰越分	640,287,656	132,549,007	507,738,649	8,050	20.70 (17.52)
	計	2,046,870,959	1,410,177,709	636,693,250	84,950	68.89 (68.39)
退職被保険者	現年度分	150,176,697	143,789,963	6,386,734	0	95.75 (95.43)
	滞納繰越分	23,437,665	7,200,658	16,237,007	0	30.72 (24.41)
	計	173,614,362	150,990,621	22,623,741	0	86.97 (87.32)
現年度分合計		1,556,760,000	1,421,418,665	135,341,335	76,900	91.30 (91.22)
滞納繰越分合計		663,725,321	139,749,665	523,975,656	8,050	21.05 (17.74)
保険税総計		2,220,485,321	1,561,168,330	659,316,991	84,950	70.30 (69.89)

療養給付費の状況

医療機関からの請求によるもので、平成23年度との年間支出額を比較してみると、一般被保険者分で80,845,613円の増、退職被保険者分で9,592,655円の減となっている。

施策の成果及び執行実績

月別（診療月）支払状況（単位：円）

月	一般被保険者分	退職被保険者分	計
3	338,204,323	26,306,055	364,510,378
4	300,998,376	29,521,844	330,520,220
5	330,022,994	31,166,502	361,189,496
6	349,893,994	27,980,286	377,874,280
7	333,845,821	25,110,875	358,956,696
8	316,165,534	26,839,020	343,004,554
9	300,804,175	27,805,990	328,610,165
10	337,784,875	32,547,743	370,332,618
11	333,831,735	30,370,344	364,202,079
12	312,314,642	23,683,279	335,997,921
1	312,800,980	26,714,198	339,515,178
2	306,687,313	30,471,620	337,158,933
年間支出額	3,873,354,762	338,517,756	4,211,872,518
平成23年度支出額	3,792,509,149	348,110,411	4,140,619,560

療養費の状況

被保険者からの請求分で、柔道整復師・治療用装具等にかかるものを支払った。平成23年度との年間支出額を比較してみると、一般被保険者分で4,419,616円、退職被保険者分で260,555円の増となっている。

月別（診療月）支払状況（単位：円）

月	一般被保険者分	退職被保険者分	計
4	3,394,903	293,197	3,688,100
5	16,600,645	483,116	17,083,761
6	3,511,370	225,508	3,736,878
7	3,674,278	430,320	4,104,598
8	4,593,600	307,512	4,901,112
9	3,931,619	251,729	4,183,348
10	3,854,787	293,969	4,148,756
11	3,927,022	-68,574	3,858,448
12	3,783,233	304,691	4,087,924
1	3,701,459	190,445	3,891,904
2	3,100,892	143,969	3,244,861
3	3,015,225	976,859	3,992,084
年間支出額	57,089,033	3,832,741	60,921,774
平成23年度支出額	52,669,417	3,572,186	56,241,603

施策の成果及び執行実績

高額療養費の状況

1月の医療費が基準額以上のものに対して高額療養費を支払った。平成23年度との年間支出額を比較してみると、一般被保険者分で54,399,737円、退職被保険者分で2,316,354円の増となっている。

月別（診療月）支払状況

（単位：円）

月	一般被保険者分	退職被保険者分	計
4	33,982,957	5,310,544	39,293,501
5	37,913,348	3,176,490	41,089,838
6	34,525,344	3,547,912	38,073,256
7	40,541,496	3,976,687	44,518,183
8	43,570,146	3,586,075	47,156,221
9	42,197,372	2,875,352	45,072,724
10	38,434,825	3,393,601	41,828,426
11	35,161,102	3,438,848	38,599,950
12	39,911,171	4,266,610	44,177,781
1	44,862,691	5,073,868	49,936,559
2	37,611,484	2,888,131	40,499,615
3	36,978,979	4,523,136	41,502,115
年間支出額	465,690,915	46,057,254	511,748,169
平成23年度支出額	411,291,178	43,740,900	455,032,078

高額介護合算療養費の状況

年間の医療費と介護費用が基準額以上のものに対し、高額介護合算療養費を支払った。

支給件数 一般分 32件 退職分 0件

（参考 平成23年度 一般分 13件 360,796円 退職分 0件）

出産育児一時金の状況

1産児につき42万円（産科医療保障制度未加入の場合等を除く。）を支給した。

支給件数 55件 （参考 平成23年度 54件 22,620,000円）

葬祭費の状況

死亡1件につき5万円を支給した。

支給件数 104件 （参考 平成23年度 112件 5,600,000円）

施策の成果及び執行実績

特定健康診査事業

平成20年度から生活習慣病の発症原因とされているメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防と解消を目的として、特定健康診査を40歳から74歳までの被保険者を対象に実施している。また、健診の結果、メタボリックシンドロームやその予備軍と診断された被保険者を対象とした特定保健指導を健康推進課で実施した。

受診者数 3,880人（対象者数 13,580人 実施率 28.6%） 速報値による。
（参考 平成23年度 実施率 25.9%）

特定保健指導事業

特定健康診査の結果をもとに、特定保健指導の必要な対象者を抽出し、希望者に対して保健師、管理栄養士が保健指導（積極的支援・動機付け支援）を行った。

（単位：人）

	平成24年度実施							
	平成23年度特定健診受診者分				平成24年度特定健診受診者分			
	対象者数	利用者数	利用者数		対象者数	利用者数	利用者数	
終了			脱落	終了			脱落	
積極的支援	0	0	0	0	182	3	0	0
動機付け支援	1	1	1	0	426	27	0	1
合計	1	1	1	0	608	30	0	1

（平成25年5月末現在値）

生活習慣病予防対策支援事業

特定健康診査未受診者に対して、受診勧奨通知の発送と、受診勧奨のための教室や生活習慣改善のための健康教室を外部委託で実施した。

1)生活習慣病予防に関する健康意識啓発 健康教室

対象者

- ・平成23年度未受診者のうち、診療報酬明細書により入院外来未受診者及び外来点数10,000点以内の者
- ・平成23年度受診者のうち、HbA1cの結果が5.2以上7.9以下で血糖を下げる薬を飲んでいない者
- ・過去4年間健診未受診者のうち、45、55、65歳の被保険者
- ・浜島町69歳以下の被保険者

内容

- ・運動、栄養などシリーズで集団健康教室を実施した。
- ・阿児会場、志摩会場、浜島会場 15回
教室後、特定健診受診につながった割合 68.6%

参加者数

- ・延べ387人、実人数137人

施策の成果及び執行実績

2)生活習慣病予防に関する健康意識啓発のための出前健康教室

- ・対象者：鳥羽志摩農協各支部女性部、民生・児童委員、食生活改善推進員の被保険者
- ・内容：出張型で健康教室を実施し、健診意識の向上や受診率の向上を図った。
- ・参加者数：出前健康教室 7回、延べ104人

3)特定健診受診個別勧奨通知

対象者

- ・平成23年度未受診者のうち、診療報酬明細書により入院外来受診者のうち、外来点数が10,000点以内の者
- ・平成23年度受診者のうち、入院外来未受診者
- ・平成23年度個別に勧奨通知を送付者のうち、平成23年度特定健診受診者
- ・平成22年度まで特定健診未受診者であり、平成23年度特定健診受診者
- ・40、50、60、70歳の被保険者

内容

- ・個別通知による受診勧奨を実施した。
- ・勧奨通知後、特定健診受診につながった割合 27.13%

歯科教室事業

2歳児、2歳6か月児を対象に、歯科医師による歯科検診、歯科衛生士によるブラッシング指導やフッ化物塗布事業を同時に実施し、年齢に応じた歯科健康教育を実施した。

- | | | | | |
|-------------|-------|-----|-------|------|
| ・2歳児歯科教室 | 実施回数： | 12回 | 来所者数： | 281組 |
| ・2歳6か月児歯科教室 | 実施回数： | 12回 | 来所者数： | 240組 |

フッ化物塗布事業

子どものむし歯罹患率の減少を図るため、保育所・幼稚園の4歳児、5歳児を対象に、むし歯予防効果のあるフッ化物（フッ素）塗布を実施した。

- ・保育所・幼稚園フッ化物塗布

保育所	3か所	104人
幼稚園	4か所	229人

フッ化物洗口事業

子どものむし歯罹患率の減少を図るため、保育所・幼稚園の4歳児、5歳児を対象に、歯科医師会と協働でフッ化物溶解液のうがいを実施した。

- ・保育所・幼稚園フッ化物洗口

保育所	9か所	211人
幼稚園	5か所	158人

施策の成果及び執行実績

歯と口の健康づくりネットワーク事業

住民参加による歯の健康づくりの推進を図るため、歯科医師会等関係機関と連携し、会議の開催や講演会を実施した。

- ・ 志摩市歯と口の健康づくり推進ネットワーク会議 実施回数： 3 回
- ・ 歯科講演会 実施回数： 2 回 参加者： 72 人

食育推進事業

市民の健康づくりを支援するため、食生活改善推進協議会の協力を得て料理教室を開催した。

・ 料理教室実施状況

教室名	回数(回)	参加者数(人)
食事のとり方講座	1	19
食育教室	2	7
バランスのとれた料理 (食生活改善推進協議会に委託)	5	76
よく噛んで食べる料理 (食生活改善推進協議会に委託)	5	67

特定健康診査等受診対策事業

市が実施している、がん検診等受診者のうち、市の国民健康保険加入者の個人負担金を無料化することにより、がん検診の受診率向上及び特定健康診査受診率向上を図った。

検診種類	対象年齢	国保加入者の受診者数(人)		
		個別	集団	合計
肝炎ウイルス検診	40歳以上	54		54
胃がん検診	40歳以上	507	123	630
子宮頸がん検診	20歳以上		245	245
乳がん検診(マンモグラフィ)	40歳以上	107	218	325
乳がん検診(エコー)	30歳以上	33	71	104
肺がん検診	40歳以上		605	605
大腸がん検診	40歳以上	766	297	1,063
前立腺がん検診	50歳以上	638		638

施策の成果及び執行実績

運動推進事業

運動習慣の少ない年代に着目した研修会等を実施し、健康づくりとして運動に取り組む市民の増加を図った。

- ・運動推進連絡会議：4回、138人(延べ)
- ・健康体操ふれあい志摩：オリジナル体操体験発表会及び講習会 参加者75人
- ・ウォーキング講座：1回、60人
- ・女性向け講座：1回、17人

地区運動組織活動支援事業

志摩市で養成した運動推進リーダーが中心となって各地区で活動している運動グループを支援することにより、運動の継続を図った。

- ・学習会：4回、66人(延べ)
- ・運動自主グループ活動支援：16グループ
- ・体力測定：7回、124人(延べ)
- ・自主ウォーキング：95回、756人(延べ)
- ・健康体操：778回、8,654人(延べ)

大王健康管理センター管理運営費

大王健康管理センター施設管理を行った。

- ・主な施設修繕
特になし

保健指導事業

成人健康相談事業と運動推進事業の一つとしてウォーキング講座（夜間開催）を実施した。また、乳がん検診の普及啓発のために乳がん講演会（夜間開催）を実施した。

ウォーキング講座：実施回数1回 参加人数44人

乳がん講演会：実施回数2回（大王地区1回・志摩地区1回） 参加人数延べ44人

直営診療施設勘定繰出金

国保特別会計で受け入れた志摩市民病院の施設整備等に係る交付金相当額を病院事業会計へ繰り出した。